

「令和4年度いわて新農業人チャレンジファーム第2回研修を開催しました！」

第2回の研修は、令和4年4月22日(金)、23日(土)に雫石町南畑のコテージむらで行いました。

研修に先立ち、受講生それぞれが自己紹介で、応募の動機や受講の目的などを発表しました。また、高畑施設長から「これから約1年間、協力しあって頑張って農業を学んでいきましょう！」と激励され、受講生は研修への意気込みを新たにしました。

講義は、農業で使う単位や、植栽本数の求め方、作付計画と連作障害、病害虫・雑草の種類、土づくりなど、農業に必要な基礎的な内容でした。

受講生は、資料にメモを書き込みながら、熱心に講義を聞いていました。

実習の土づくりでは、2班に分かれ、たい肥とようりんをほ場に散布してから、クワを使って土壌と混和しました。

初めてクワを持ったという受講生が多く、中本研修指導員のお手本と自分のやり方の違いなど、受講生同士での意見交換も行いながら、実習が進みました。

実習終了後には、講義の内容に関する質問があったり、今回の研修で学んだことを自宅の畑で早速実践したいという声もあり、講義と実習を組み合わせた本研修で、一層理解が深まったようです。

第3回の研修は、5月13日(金)、14日(土)に同会場で、「農業基礎(肥料について)」を行います。



メモを取りながら講義を受ける様子



ようりんを散布する様子



巻き尺にそって歩いて区割りを作る様子



クワを使って土壌と混和する様子